

小学校給食場棟耐震診断結果（平成21年度に全て完了）

※小学校給食場棟耐震診断結果に記載されていない学校（棟）は新耐震基準による建物なので補強不要となります。

学 校 名		耐震診断年度	診断結果 Is値	補強設計年度	耐震補強年度	補強後の Is値
鶴嶺小学校	S45年度棟	H21年度	0.78	補強必要なし	—	—
柳島小学校	S55年度棟	H21年度	0.92	補強必要なし	—	—

※ 平成9年度のIs値は、文部省（当時）の基準で $Is \geq 0.72 (0.6 \times 1.2)$ であった。

【用語の説明】

耐震診断 … 耐震診断は、新耐震基準施行以前の建物について、地震に対する安全性を構造力学上診断するものです。診断の結果はIs値等の数値で示され、構造耐震指標（Is値）が0.6未満の場合は、「地震の震動及び衝撃に対して倒壊又は崩壊する危険性がある」（平成18年国土交通省告示第184号）とされています。

Is値 … Is値（構造耐震指標）とは耐震診断により、建物の耐震性能を示す指標で、Is値0.6以上で耐震性能を満たすとされていますが、文部科学省は学校では0.7以上に補強するよう求めています。Is値0.3未満は大規模な地震（一般的に震度6強程度）により倒壊の危険性が高い建物とされています。

新耐震基準 … 昭和56年の建築基準法（施行令）の改正により、現行の新耐震基準が施行されました。新耐震基準の建物は震度6強程度の地震でも建物が倒壊しない耐震性能となっています。昭和56年6月1日以降に建築確認を受けた建物に対して新耐震基準が適用されています。